

ふれあい

ふくし 福祉

第27号

平成21年9月15日発行

社会福祉法人
高梁市社会福祉協議会

・高梁総合福祉センター内
・電話 (0866) 22-7243



赤い羽根共同募金が育む地域の『笑顔』

～誕生日に花鉢のプレゼント～

有漢町ボランティアあじさいの会（会長 加藤淑子以下131名）では、75歳以上の一人暮らしの方や、寝たきりの方を対象に、誕生日プレゼントとして花鉢を贈り届けています。

この活動は赤い羽根共同募金の配分金を受けて行っているもので、今年も有漢町内90名の方に募金の善意で育った花鉢を届けます。

『いつまでもお元気で。暑い日が続くけど無理されんで。』との声かけに、受け取られたみなさんの『笑顔』が返ってくる。この笑顔がボランティア活動の励みとなっています。

（8,9面に関連記事）

もくじ

ふれあいサロン活動 …………… (2)	地域福祉活動報告 …………… (10)
福祉委員と民生委員児童委員の合同会議開催 … (3)	福祉施設の作品展示コーナー …………… (11)
夏のボランティア体験事業 …………… (4)～(5)	平成21年度会費のお願いについて、ふれあい相談と援助 … (12)
シルバー人材センターについて … (6)～(7)	寄付 …………… (13)～(14)
共同募金配分金交付式 …………… (8)～(9)	

社会福祉法人高梁市社会福祉協議会では、今年度も『ふれあいサロン活動』事業の申請受付を行っています。**8月末**現在の申請団体は、**50団体**です。

2009

ふれあいサロン活動

in 成羽

積極的に支援しています



地元大正琴グループと倉敷市児島の大正琴グループの協演を楽しむ会員ら

中野地区 サロン

五月二十八日、成羽町中野生活改善センターで、中野ふれあいサロン会員八名が集まり、交流しました。

この中野ふれあいサロンは、隔月に新聞の発行、わら細工、毎月地域の行事予定表の作成、友愛訪問等のふれあいを通じて生きがいづくり・孤立の予防を行っています。

今回は、地元大正琴グループと倉敷市児島の大正琴グループ十三名を招いての演奏会を、地域の高齢者の方達と一緒に楽しみました。

その後、昼食を取りながら、和やかな雰囲気のもと交流を深めました。

また、七月十四日にも中野生活改善センターにおいて、会員



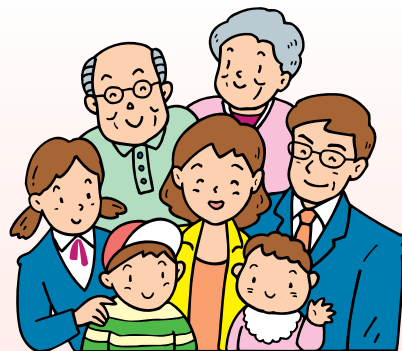
たくさんの力作に笑顔もこぼれます

六名が集まり、地域の八十歳以上の方を対象として、葉書に暑中見舞いの絵便りを作成し、送りました。

絵便りには季節の花や野菜等が鮮やかに描かれており、会員が一枚一枚気持ちを入れて作成された絵便りばかりで、受け取られた高齢者は大変感激され喜びました。

ふれあいサロン活動事業は、子どもから高齢者まで、安心していきいきとした生活ができるよう地域住民が集まって交流し、ふれあいを通じて「閉じこもり予防」、「生きがいづくり」、「健康の保持」、「介護予防」、「子育て支援」等の活動を行うことを目的とし、社会福祉法人高梁市社会福祉協議会は、サロン活動を積極的に支援していきます。

ふれあいサロン活動についての相談やお問い合わせは、お気軽に本所地域福祉課又は各支所へお尋ねください。



福祉委員と民生委員児童委員の合同会議開催

前号のふれあい福祉で「福祉委員連絡会総会」を特集しましたが、その後、川上町と有漢町の各地区で民生委員児童委員との合同会議が開催されました。

川上地区

七月一日、川上町川上公民館大竹分館で、福祉委員五名、民生委員五名が出席して、合同会議が開催されました。

この会議では、高齢者世帯、高齢者の独居世帯が増加の一途をたどっている地域において、安全で安心な生活を守るには、福祉委員と民生委員児童委員がお互いの役割を理解し、連携をもって地域福祉の向上に貢献することが出来るように、またそのためには何をすれば良いかについて話し合いました。

各町内会の現況説明後、意見交換を行い、「福祉委員は身近なところによく目が届くので、しっかり町内会を見守りたい」や「広範囲な見守りや行政関係の連絡・連携・情報提供等は民生委員児童委員の役割とし

て、福祉委員との連携を図りたい」また「各種研修会等にも積極的に参加して福祉の向上に努めるようにしよう」等の意見がありました。

以前、川上町内の別地区において民生委員児童委員との合同会議が開催されており、今回で二回目となりましたが、委員から「お互いの役割や連携の重要性を再認識でき、大変有意義な会議となった。今後も定期的に機会を設けたい」という感想がありました。

また、七月十五日に川上公民館仁賀分館で、同月二十日に川上公民館上大竹分館で、合同会議が開催されました。



有漢地区

六月十二日、有漢町有漢保健センターで福祉委員二十二名、民生委員九名が出席して合同会議が開催されました。

はじめに、社会福祉協議会の職員から平成二十年度の活動報告、平成二十一年度の事業説明があり、その後、意見交換を行いました。

「有漢地区では地域の世代交代が進みつつあり、屋号では、どこの家かがわからないという状況で、地域の繋がりに変化が生じ始めている。それをしっかりと把握するため担当民生委員と連携をとりたい」という意見がありました。



合同会議での活発な意見交換

被災家屋等復旧費 助成金支給事業

八月の台風九号に伴う大雨により岡山県において家屋の崩壊等甚大な被害が発生し、多くの方々が被災されました。

高梁市内においても土砂が流入して家屋等に被害を受けたという報告も数件あります。

そういった被害を受けた時、本人や家族による復旧活動ができず、また親族等の支援も望めない状況が考えられます。このような場合に、福祉委員や近所の人達が協力して、被害を受けられた方々が住み慣れた地域で安心して暮らせるように家屋等の復旧活動をした場合に、社会福祉法人高梁市社会福祉協議会では資金面で一部支援しております。

これから台風等自然災害が多い時期になります。ご家族やご近所等で被災に見舞われてお困りの場合、本所地域福祉課又は各支所までご連絡ください。

ただし、既に他の制度による給付又は損害保険の給付がある場合は、この事業の対象から外れますのでご注意ください。

- 地域福祉課 (☎ 22-7243)
- 有漢支所 (☎ 57-3218)
- 成羽支所 (☎ 42-2005)
- 川上支所 (☎ 48-9770)
- 備中支所 (☎ 45-3131)

夏のボランティア体験事業

社会福祉法人高梁市社会福祉協議会では、七月から八月にかけて夏のボランティア体験事業を実施しました。これは、市内在住及び市内へ通学している生徒、学生を対象に行っており、ボランティア活動を通して社会福祉について理解を深め、ボランティア活動に積極的に参加することができる環境づくりのために毎年実施しているものです。

～事前研修会～



事前研修会のようす

様々な経験と
人との関わりを求めて
事前研修会

六月二十七日に高梁総合福祉センターで事前研修会を開催し、市内の中・高校生百五十九名の参加がありました。
この日は、ボランティア活動に

あたったの心構えと注意事項の説明に続き、吉備国際大学社会福祉学部社会福祉学科三年の中古知沙さんから「ボランティアセンターと私」と題して体験発表があり、「ボランティアは一人では成り立ちません。相手のニーズを考え、自分勝手な行動はせず、人との関わりを大切にしてください」と参加者へアドバイスがありました。その後、参加者は市内十四ヶ所の福祉施設やボランティア団体
の担当者として
動日時・内容
についての調
整を行いました。



体験発表をする中古さん

～夏のボランティア体験展開中！～

事前研修会で活動の調整を行った生徒たちは、各自の希望する施設や団体で活動を行いました。



高齢者栄養料理講習会での活動のようす

七月二十八日、高梁総合福祉センターで「たんぽぽ会」による高齢者栄養料理講習会が開催され、高梁中学校の生徒九名が高齢者と一緒に料理作りを行いました。

今回、参加した男子生徒達からは「高齢者の方は料理がとてもし手で、トマトの皮むきやナスの切り込みを入れることを教わりました」や「自分たちで料理が作れたので、家に帰って両親に作ってあげよう」等の感想がありました。
その後、生徒達と高齢者は和やかに会食をし、またコーラス部による歌の披露で親睦を深めました。

八月十七日、十八日の二日間、高梁中学校の生徒二名が、特別養護老人ホームグリーンヒル順正でボランティア活動をしました。

生徒達は施設入所者やデイサービスの利用者と健康体操やビリヤード、オセロゲーム等で交流を深めました。

参加した女子生徒からは「高齢者の方と話をしたりゲームをして本当に楽しかった。ボランティアは本当に大変だったがうれしい事もたくさんあって、自分にとってすべてが充実した二日間でした。今後の自分の生活やボランティア活動に活かしたい」等の感想がありました。



グリーンヒル順正での活動のようす

～夏のボランティア体験展開中！～

今回参加した女子生徒からは、「職員の方が行っている施設の清掃や入所者の介護を毎日されているのは本当にすごい」や「自分がやったことに対して、入所者の方がとても喜んでくれたから、大変な仕事だったけどやりがいがあった」等の感想がありました。

八月五日、有漢中学校の生徒七名が介護老人福祉施設有漢荘で三日間のボランティア活動を行いました。
初日は施設内で夏祭りが開催され、生徒達は積極的に入所者の補助や夏祭りの手伝いを行いました。
ヨーヨー釣りでは入所者が取りやすいように手伝ってあげ、取れたら一緒に喜んで手をたたいて喜び合っていました。



有漢荘での活動の様子



落合保育園での活動の様子

七月十八日、高梁中学校の生徒三名が落合保育園で保育のボランティアを行いました。
この日は、園庭で遊んだりシヤワーで水浴びした後、給食と一緒に食べました。
今回、参加した男子生徒から「園児たち一人ひとりの行動がわからなくて、保育士という仕事は本当に大変だと感じた」や「保育園は、園児たちとただ遊ぶだけではなくて、ケガをしないように楽しく遊べるように常に考えて行動しないといけない」等の感想がありました。
また、「園児たちと一緒に遊べて楽しかった」という感想もあり、充実した夏ボラを体験していました。

～事後研修会～

活動を終えた生徒達は、八月二十一日に高梁総合福祉センターで開催された事後研修会に参加し、活動中の悩みや喜びを参加した仲間たちと分かち合うとともに、今後のボランティア活動への期待や抱負について話し合いました。

多くの出会いと
貴重な体験を振り返る
事後研修会



事後研修会の様子



ボランティアの体験発表をする生徒達

また貴重な体験の場を提供いただいた受入施設の方からは、ボランティアについての認識や取り組み方についてご意見をいただきました。
これらの意見は次年度の事業実施の参考とさせていただきます。

参加した生徒の一人は「ボランティア活動を通じて、コミュニケーションの大切さを学びました。ボランティアは人の心を育てます」と感想を述べていました。

シルバー人材センターとは？

働く意欲のある高齢者の自主的な会員組織です。高齢者が働くことを通じて、健康を保持し、生きがいを持ち、地域社会に貢献し、「自主・自立・共同・共助」の理念を基本としています。

※営利を目的としない公益団体です。



特集 シルバー人材センターについて

高梁市シルバー人材センターでは、様々な職種で高梁のまちを元気づけています。そんなシルバー会員の活躍ぶりもあわせてお知らせします。

「シルバー人材センター」は高齢者の『知識』、『経験』、『技術』、『技能』を発揮する場を提供しています。



草刈のようす

●あなたの能力を生かしてみませんか

シルバー人材センターはみなさんの今日まで培ってきた技量や豊かな経験を生かして地域のために役立てようとするものです。

●あなたの健康づくり、生きがいづくりに

- ①「働くことで生きがいを見出したい」
- ②「仕事を通じて仲間づくりをしたい」
- ③「働きながら、今後も社会参加したい」
- ④「何らかの収入を得たい」

と思われる方、シルバー人材センターはそんな皆さんのお手伝いをさせていただきます。

シルバー人材センターのしくみは？



シルバー会員になる条件は？

- ① おおむね60歳以上で、健康で働く意欲がある人。
- ② シルバー人材センターの主旨に賛同して入会説明を受け、「就業承諾書・入会申込書」を提出された人。
- ③ 社会福祉法人 高梁市社会福祉協議会会長の入会承認が必要です。以上①～③の条件を満たした人がシルバー会員となれます。



シルバー会員は高梁市内で活躍しています。



他にもこんな仕事があります。

障子・網戸張替え、大工、自動車運転、賞状等筆耕、駐輪場管理、配布等

会員募集中

あなたの豊かな知識と経験を、社会のために、誰かのために活かしてください！

お問合せ先

- * 高梁地区 ☎227243
- * 有漢地区 ☎573218
- * 成羽地区 ☎422005
- * 川上地区 ☎489770
- * 備中地区 ☎453131



☆お気軽にご相談ください！



連絡ください。
社会福祉法人高梁市社会福祉協議会
地域福祉課又は各支所までご連絡ください。

事業に関するお問い合わせは、

・ 福祉サービスの利用相談援助

・ 日常的な金銭管理

・ 書類等の預かり

などのお手伝いをします。

知的・精神的障害がある方などを対象に、

地域福祉権利擁護事業

そんな時には

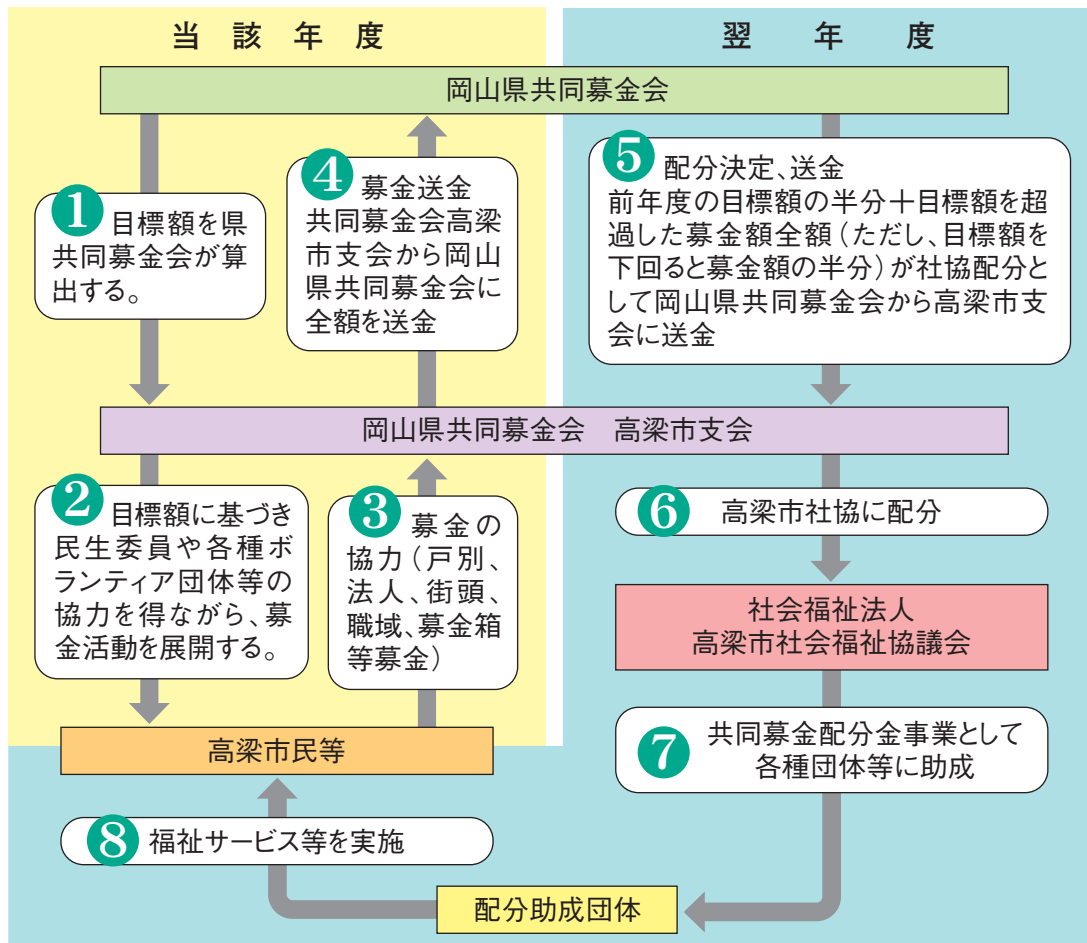
- ① 福祉サービスを利用したいけれど、手続きの仕方がわからない。
 - ② 銀行でお金を下ろしたいけれど、自信がない...
 - ③ 通帳や印鑑をどこに保管したかわからない...
- 次のようなことで困ったことがありますか。

7月29日、高梁総合福祉センターで「平成21年度共同募金配分金交付式」が開催され、今年度は市内の**49団体**に交付されました。配分金額は合計で**354万円**でした。



皆さんからいただいた募金は、次のような流れで社会福祉法人高梁市社協へ配分があります。

募金・配分金の流れ



共同募金配分金交付式が行われました



平成21年度 共同募金配分団体一覧表

(代表者名 敬称略)

団体名	代表者名	主な活動内容
高梁地域老人クラブ	笠谷 和男	高齢者の健康保持、生きがいづくりに高齢者スポーツ大会の開催
有漢地域老人クラブ	戸田 義武	高齢者の健康づくり、仲間づくりとしてグラウンドゴルフ大会の開催
成羽地域老人クラブ	宗岡 猛	高齢者の健康づくり、仲間づくりとしてスポーツ大会の開催
川上地域老人クラブ	森下 昌昭	健康保持、相互の親睦を深めるため、ゲートボール、ペタンク等実施
備中地域老人クラブ	高前 政治	生きがいづくりや健康増進のため、高齢者グラウンドゴルフ大会の実施
高梁長寿会	手塚 幸恵	毎月隔週に紺屋川美観地区の清掃、毎週中央公園の清掃等の実施
高梁市身体障害者福祉協会有漢分会	上森 武	会員の親睦、健康増進を図るためグラウンドゴルフ大会の実施
高梁市身体障害者福祉協会成羽分会	流田 治男	会員の相互の親睦を図り、一致協力し、その障害を克服し自立更正を図った
高梁市身体障害者福祉協会川上分会	高岡 芳夫	身体障害者相互の親睦を図り、自己を高めると共に会員の更正、福祉の向上に資するための活動展開
高梁市身体障害者福祉協会備中分会	小林 富男	障害者の社会参加と健康管理を目的として身体障害者スポーツ大会の開催
高梁地域民生委員児童委員協議会	山本都久子	民生児童委員制度の基本精神に則り、活動強化について調査・研究につとめ住民福祉の増進に期するため研修会の開催
高梁地区民生委員児童委員協議会	山本都久子	地区内の70歳以上の在宅一人暮らしの方に敬老の日及び秋の彼岸にちなみ「おはぎ」を手作りし、訪問した
有漢地区民生委員児童委員協議会	江田 睦雄	一人暮らし高齢者のふれあいの場を創設し、高齢者の福祉の向上を図るためふれあいサロンの実施
成羽地区民生委員児童委員協議会	加藤 隆志	地域福祉、社会福祉の向上と高齢者、障害者の自立支援を図った
川上地区民生委員児童委員協議会	宮崎 正弘	住民福祉の増進に必要な調査・研究の実施

(次頁に続く)



平成21年度 共同募金配分団体一覧表

(代表者名 敬称略)

団体名	代表者名	主な活動内容
備中地区民生委員児童委員協議会	田中猪三郎	住民福祉の増進のため学習会及び情報交換会学習の実施
ことばを育てる親の会	平松 琴美	特別支援教育に関心を持つ保護者等が手を結び、悩みや問題を解決するための講演会等の実施
高梁市子ども会連合会(運営補助)	西田 洋文	子ども会の自主的な活動を促進し、幼児・児童・生徒の健全育成に寄与するため交流活動の実施
高梁市子ども会連合会(活動補助)	西田 洋文	子ども会の自主的な活動を促進し、幼児・児童・生徒の健全育成に寄与するため交流活動の実施
つくし母親クラブ	岩本 幸子	親と子、子供同士、地域との交流等により児童の健全育成するための講演会、研修会の実施
川上町親子クラブつくし会	佐倉重季子	子供同士、親同士、親子等のふれあいを通じて親睦を深め、地域で健やかな子供の育成と共に、子供や家庭・地域の健康問題に取り組む
おはなしたまてばこ	常浦美和子	子ども達へのお話の語りを中心として絵本の読み聞かせ等の実施
高梁市福祉運転ボランティアの会	中島 求	生活支援と通院送迎及び福祉団体の研修等への送迎
運転ボランティア有漢の会	梶田 敏一	
運転ボランティア成羽の会	田村 善未	
ハッサンズ	川上 優子	子供から高齢者の方々を対象に、劇・講和・歌・ゲーム等を通じて、参加実践型での活動実施
有漢町ボランティアあじさいの会	加藤 淑子	有漢地域の75歳以上の一人暮らし等の方に年間を通して友愛訪問し、安否確認、見守りを行った
子育てボランティアうぐいす	渡辺 功子	健診時や行事での託児、絵本の読み聞かせ、子育てボランティアを行い、交流を深めた
給食ボランティア坂本婦人会	樋口フサ江	食事訪問を通じての給食サービスや心のふれあいを深めるための料理教室の実施及び研修等の実施
給食配送グループ上大竹	宮崎 正弘	手作りのお弁当を一人暮らし老人宅に届ける友愛訪問の実施
高山地区ボランティア	佐倉 祐一	
地頭給食配送ボランティア	池田 宏	
仁賀地区ボランティア	山室 敦子	
三沢ボランティア	中西 昭博	
備中町ヘルスボランティア	中迫 貞子	高齢者に対する訪問活動を推進すると共に会員相互の親睦を図るために配食・会食サービスの実施及び訪問活動
高梁地区民生委員児童委員協議会	山本都久子	地区内における福祉ニーズに対応し、地域住民の手により、『ささえあい・たすけあい』の住みよい地域社会の実現に取り組む事業の推進
津川地区社会福祉協議会	難波 崇	
川面地区社会福祉協議会	平野 剛	
巨瀬地区社会福祉協議会	島田 裕章	
中井地区社会福祉協議会	逸見 信之	
玉川地区社会福祉協議会	川上 博隆	
宇治地区社会福祉協議会	川崎 幹子	
松原地区社会福祉協議会	森兼 國廣	
高倉地区社会福祉協議会	吉森 光男	
落合地区社会福祉協議会	関 安之	
有漢地区社会福祉協議会	吉岡 伸子	
成羽地区社会福祉協議会	加藤 隆志	
川上地区社会福祉協議会	森下 昌昭	
備中地区社会福祉協議会	田中猪三郎	



赤い羽根共同募金配分金交付式の様子

赤い羽根共同募金活動は、時代により変遷しながら明るい住みよい地域社会づくりを目標に全国で永年にわたり募金活動が行われてきました。

募金に参加された皆様も一人ひとりの小さな善意が募金活動を通じ、明るく住みよい地域づくりに参加できる喜びと誇りを感じておられることと思います。

地域のボランティア活動として皆様の奉仕による「たすけあい・ささえあい」活動により、多くの市民の方々が住み慣れた地域で安心した生活を送ることができ、相互に助け合う互助の美しい姿がこの高梁のあらゆるところで見られたことに私は大変感激しております。

その思いのこもった募金こそ貴重な「浄財」であり、募金に参加された皆様の「心」を大切にしなければならぬと肝に銘じています。

今回、赤い羽根共同募金配分金として三百五十四万円を四十九団体にお贈りさせていただきましたが、年々、地域づくりのボランティア活動は活発化しており、配分希望団体は増加傾向にあります。

今後、市民の皆様にも十分ご理解をいただけるよう、適切な配分に努めてまいりますので、よろしくお願いたします。

社会福祉法人 高梁市社会福祉協議会
会長 平田 重光



～地域福祉活動報告～

高粱

運動会を開催

巨瀬地区ミニデイサービス

七月三十日、巨瀬デイサービスセンター内で、運動会が開催されました。

この日は、巨瀬町柳上・下、川西地区等の利用者十二名が二手に分かれての白熱した運動会となりました。

この運動会で使用された道具は、職員の手作りによるもので、簡単に見えて意外にコツが要るものばかりの力作揃いで、利用者も四苦八苦しながらの競技でしたが、利用者の好プレー珍プレーに終始『笑顔』一杯の運動会となりました。巨瀬デイサービスセンターでは、季節ごとに様々な行事等を行っています。



競技を楽しむ利用者たち

川上

おしめたたみ音楽隊来訪

川上デイサービスセンター

七月二十九日、川上デイサービスセンターでボランティア団体『おしめたたみ音楽隊』の訪問があり、利用者三十九名は、初めて聴くマンドリン演奏を楽しみました。マンドリンによる曲当てクイズをしたり、利用者のリクエストに応えナツメロが披露されたり、また進行のトークも楽しく、時間の経つのも忘れ、楽しいひと時を過ごしていました。



マンドリンの音色を楽しむ利用者たち

利用者は毎回、色んなボランティアの方の訪問を楽しみにしています。

川上

幼稚園児とおやつで交流

川上地域老人クラブ

七月十四日、川上保健センターで川上地域老人クラブ会員十八名が川上幼稚園児四十五名と昔のおやつを通じて交流しました。

園児たちに柏餅とちまきの作り方を説明した後、一緒にわきあいあいと作りました。



園児と一緒に柏餅づくり

蒸しあがるまでの間、園児たちによるお遊戯で会員達にも自然に笑みがこぼれ、童心に返って楽しんでいました。

その後、全員で柏餅とちまきを食べました。園児たちから「おばあちゃんたちと作った柏餅はおいしい」や「もっとちまきをいっぱい食べたい」の声に会員の喜びもひとしおでした。

備中

湯野子ども神楽育成会来訪

備中デイサービスセンター



子ども神楽を楽しむ利用者たち

八月二十一日、備中デイサービスセンターに湯野子ども神楽育成会のメンバー八名の訪問がありました。

神楽好きの利用者からの要望に応え、今年も子どもたちは夏休みを利用しての訪問で、当日は猿田彦の舞、大国主の命の舞のほか素戔嗚の命の舞等を披露。

利用者たちからは、「いつ見ても神楽はいい」や「よく練習できている」の感想があり、目に涙する利用者の姿も見られました。

福祉施設の作品展示コーナー

今回も皆さんのこころ温まる作品ばかりです。
第2回目は、巨瀬デイサービスセンターの利用者の作品を掲載します。



ほおずき

しじみの貝殻で作っています。



鯉の滝登り

卵の殻で作っています。



赤富士

弁当の容器とヤクルトの容器で作っています。

これらの作品は、巨瀬デイサービスの利用者の方々の共同作業による作品です。
廃材をリサイクルして、一つ一つの作品を皆んなで一生懸命作りました。



昨年の募金活動のようす

十月一日から全国一斉に赤い羽根共同募金運動が始まります。
この赤い羽根共同募金は、

- 福祉施設の整備支援
- 福祉団体事業の支援
- 地域福祉活動事業の支援
- 在宅福祉事業の支援
- 障害者作業所の支援
- 福祉車両購入の支援

などに使われています。
市民皆様の温かいご理解をいただき、各戸募金や街頭募金、バッジ募金、法人募金にご協力をお願いします。



今年も皆さんの
ご協力をお願いします
赤い羽根共同募金

平成21年度会費のお願いについて

年度当初よりご協力をお願いしてまいります賛助会費について、現在多くの方から会員制度の趣旨にご理解ご賛同賜り、会費の納入をいただいております。誠にありがとうございます。

ご協力いただきました貴重な浄財は、会員制度の趣旨のとおり高梁の地域福祉のために使わせていただきます。

また、引き続き福祉委員を通じて、賛助会員へご賛同いただける方を募っております。「ささえあい・たすけあい」と地域福祉の維持・向上を図るため、市民皆様に賛助会員加入へのご協力をよろしくお願いいたします。

- 普通会員
高梁市民 1口 1,000円
- 法人会員
市内の事業所を含む法人等 1口 3,000円
- ふるさと会員
市外居住者 1口 3,000円
- 特別会員
特別な協力者 1口 5,000円

平成21年度 **ふれあい相談と援助**

種別	担当相談員	区分	10月	11月
高齢者サービス相談 福祉総合相談	常任相談員	高梁本所	26日(月) 7日、14日、21日、28日(水) 高梁総合福祉センター	9日(月) 4日、11日、18日、25日(水) 高梁総合福祉センター
		有漢支所		
		成羽支所		
		川上支所		
		備中支所		
心配ごと相談	心配ごと相談員	高梁本所	2日、16日(金) 8日、22日(木) 高梁総合福祉センター	6日、20日(金) 12日、26日(木) 高梁総合福祉センター
		有漢支所	21日(水) 有漢農業構造改善センター	18日(水) 有漢ふれあいセンター
		成羽支所	23日(金) 中生活改善センター	27日(金) 成羽総合福祉センター
		川上支所		20日(金) 川上保健センター
		備中支所	28日(水) 備中高齢者生活福祉センター	
身体障害者相談	身体障害者相談員	高梁本所	1日(木) 高梁総合福祉センター	5日(木) 高梁総合福祉センター
		有漢支所		
		成羽支所		
		川上支所		
		備中支所		

☆相談予約・問合せ

高梁本所 ☎②7243 有漢支所 ☎⑤73218 成羽支所 ☎④2005
川上支所 ☎④89770 備中支所 ☎④53131

☆相談時間 10:00～15:00

※プライバシーは完全に守ります。お気軽にどうぞ。

社会福祉協議会へのご寄付

21年7月~8月

ありがとうございました

社会福祉法人高梁市社会福祉協議会へ平成21年7月と8月にいただいたご寄付についてお知らせします。心から感謝申し上げます。社会福祉事業に活用させていただきます。

なお、金額等については寄付者の意向によって掲載しています。(敬称は略させていただきます。)

- 〔香典・玉串料・御花料返し〕
- 《高梁支会》
- 金一封 和田町 藤井 晴香
- （故・美代子様のー）
- 金一封 松山 小見山邦子
- （故・始様のー）
- 金一封 松原通 渡邊 好
- （故・麗子様のー）
- 金一封 落合町 宮本 貞夫
- （故・操様のー）
- 金一封 弓之町 小野 優
- （故・梅代様のー）
- 五万円 原田北町 笹田 誠
- （故・昭三様のー）
- 金一封 高倉町 行藤 幸治
- （故・八千代様のー）
- 金一封 中井町 内藤 正則
- （故・愛子様のー）
- 金一封 中井町 太田井幸一
- （故・縫子様のー）
- 金一封 川面町 福本 隆一
- （故・貞子様のー）
- 十万円 新町 廣兼 昭夫
- （故・安子様のー）
- 金一封 松原町 鞠子 政治
- （故・操様のー）
- 金一封 津川町 中村 美子
- （故・きち様のー）
- 金一封 倉敷市 小森 正行
- （故・懋様のー）
- 金一封 小高下町 川原 裕子
- （故・懋様のー）
- 金一封 御前町 福本 広美
- （故・待代様のー）
- 五万円 津川町 仲村 健継
- （故・健一様のー）
- 金一封 宇治町 渡辺 奨
- （故・津義様のー）
- 金一封 原田北町 笹田キヨコ
- （故・善二様のー）
- 金一封 津川町 浅田 英夫
- （故・春子様のー）
- 金一封 松原町 仁科 教雄
- （故・一成様のー）
- 金一封 高井町 尾崎三三子
- （故・信夫様のー）
- 金一封 落合町 佐藤 栄
- （故・勝様のー）
- 金一封 下谷町 渡辺 義英
- （故・芳夫様のー）
- 金一封 川面町 小林 弘明
- （故・亀代様のー）
- 金一封 中原町 長谷川輝雄
- （故・勝美様のー）
- 金一封 新町 斉藤 紘一
- （故・ミツ様のー）
- 金一封 横町 中島 和子
- （故・泰三様のー）
- 金一封 津川町 藤井 一矢
- （故・愛子様のー）
- 金一封 川面町 平井 政子
- （故・明様のー）
- 金一封 松山 横山 基晴
- （故・明様のー）
- （故・国雄様のー）
- 《津川地区》
- 金一封 津川町 中村 美子
- （故・きち様のー）
- 金一封 津川町 浅田 英夫
- （故・春子様のー）
- 《川面地区》
- 金一封 川面町 福本 隆一
- （故・貞子様のー）
- 金一封 川面町 小林 弘明
- （故・亀代様のー）
- 金一封 川面町 平井 政子
- （故・明様のー）
- 《巨瀬地区》
- 金一封 巨瀬町 宮本 進
- （故・美保子様のー）
- 金一封 巨瀬町 松森 真
- （故・豊様のー）
- 《中井地区》
- 金一封 中井町 内藤 正則
- （故・愛子様のー）
- 金一封 中井町 西 節夫
- （故・としゑ様のー）
- 金一封 中井町 太田井幸一
- （故・縫子様のー）
- 金一封 中井町 西 喜吉
- （故・松野様のー）
- 《宇治地区》
- 金一封 宇治町 渡辺 奨
- （故・津義様のー）
- 《松原地区》
- 金一封 松原町 大森 節夫
- （故・八重子様のー）
- 《落合地区》
- 金一封 落合町 宮本 貞夫
- （故・操様のー）
- 金一封 落合町 宮脇 道雄
- （故・良子様のー）
- 金一封 落合町 徳永 艶子
- （故・仁様のー）
- 《有漢支会》
- 金一封 有漢 藤井 誠
- （故・萬壽夫様のー）
- 金一封 有漢 河原 伸治
- （故・紀様のー）
- 金一封 有漢 戸田 芳男
- （故・とめ様のー）
- 金一封 有漢 秋庭 信行
- （故・美恵様のー）
- 金一封 有漢 平岡 邑一
- （故・佐和子様のー）
- 金一封 有漢 藤本 昭仁
- （故・勝男様のー）
- 《成羽支会》
- 金一封 星原 平松 孝司

金一封 坂本 大原 義憲
(故・文子様のー)

金一封 羽山 本倉 省吾
(故・政代様のー)

金一封 星原 宮本 サナ
(故・婦美恵様のー)

金一封 成羽 宮本 亮
(故・和久様のー)

金一封 上日名 渡辺 行江
(故・浩様のー)

金一封 成羽 井上 孝
(故・哲朗様のー)

金一封 下原 西林 昌昭
(故・嗣子様のー)

金一封 地頭 土井 啓正
(故・英子様のー)

《川上支会》

金一封 仁賀 丸山 信男
(故・正志様のー)

金一封 高山 佐々木 正
(故・増恵様のー)

金一封 茨木市 藤井 章徳
(故・郁也様のー)

金一封 仁賀 平井 康徳
(故・ミサヲ様のー)

金一封 三沢 竹田 節夫
(故・政子様のー)

金一封 七地 西島 修
(故・勉様のー)

金一封 仁賀 大森 正和
(故・勉様のー)

(故・十四夫様のー)

《備中支会》

金一封 玉野市 平岡 俊次
(故・保様のー)

金一封 総社市 山本 武夫
(故・喜昌様のー)

金一封 布賀 三浦 哲雄
(故・治朗様のー)

金一封 布賀 大塚 明
(故・ヨシ様のー)

金一封 平川 江草 光政
(故・治利様のー)

《一般寄付》

《高梁支会》

金一封 匿名 名
(社会奉仕として第三〇二・三〇三回員)

金一封 匿名 名
(一般寄付)

《落合地区》

金一封 落合町 宮本一二子
(退院内祝いとして)

《有漢支会》

金一封 美咲町 大釜 晴子
(搜索活動のお礼として)

金一封 上有漢 石井 政子
(退院内祝いとして)

金一封 有漢 鷲塚 秋子
(退院内祝いとして)

金一封 上有漢 塚本 壽栄
(退院内祝いとして)

金一封 有漢 河原 澄江
(退院内祝いとして)

《川上支会》

金一封 地頭 田口 隆志
(退院内祝いとして)

金一封 地頭 曾川 洋子
(退院内祝いとして)

金一封 七地 実森 勝代
(退院内祝いとして)

金一封 下大竹 大田 光子
(退院内祝いとして)

金一封 仁賀 杉本 雄二
(退院内祝いとして)

金一封 地頭 森本 純夫
(退院内祝いとして)

二八、一〇六円 地頭
傷痍軍人会川上支部同妻の会
(会の解散に伴い)

金一封 高山 渡辺 節子
(退院内祝いとして(お見舞いお礼))

金一封 下大竹 川上フミエ
(退院内祝いとして)

《備中支会》

金一封 西山 谷奥 幹夫
(退院内祝いとして)

金一封 西油野 内田 聖治
(退院内祝いとして)

金一封 平川 石井 博明
(退院内祝いとして)

七月十五日発行(第二十六号)において掲載に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

◆五ページ

会費を財源とした事業で
主な事業内容中

(誤)

ボランティア団体活動助成(75団体)

(正)

ボランティア団体活動助成(9団体)

◆十一ページ

福祉施設の商品展示コーナー

(誤) 作 藤井 寿子さん

(正) 作 藤本 寿子さん

◆十三ページ

【香典・玉串料・御花料返し】

《高梁支会》

(誤)

金一封 落合町 河原 孝助

(正)

金一封 落合町 川原 孝助

編集後記

八月十四日、社会福祉法人高梁市社会福祉協議会の職員有志二十二名が、備中松山踊りの団体連に初参加しました。全職員の約四分の一の人数でしたが、「一生懸命」かつ「楽しく」をモットーに元氣よく踊った結果、初出場が「特別賞」という大変ありがたい賞をいただきました。そんな中で、今回の一番の収穫は、地域に出て市民の皆さんと同じ輪の中で踊ること、一体感を感じることができたということでした。また、『高梁市』という一つの輪を作るために、一人ひとりがしつかり手を繋ぎ、『皆で同じ方向を向き、連携していく大切さ』を今回の踊りを通じて再認識しました。これからも地域の皆さんと連携をとりながら、地域福祉活動を推進していきたいと思っておりますので、ご理解ご協力をお願いいたします。